

平成23年

# 上砂川町議会会議録

第1回 臨時会

上砂川町議会

# 平成23年上砂川町議会（第1回臨時会）会議録目次

（1月14日）

|   |    |
|---|----|
| 議事日程 .....                                  | 3  |
| 会議録署名議員 .....                               | 3  |
| 開会の宣告 .....                                 | 3  |
| 開議の宣告 .....                                 | 3  |
| 会議録署名議員指名について .....                         | 3  |
| 会期決定について .....                              | 3  |
| 新年のあいさつ .....                               | 3  |
| 議案第 1 号 平成22年度上砂川町一般会計補正予算（第5号）（原案可決） ..... | 5  |
| 閉会の宣告 .....                                 | 7  |
| <br>  |    |
| 出席議員 .....                                  | 9  |
| 説明のため出席した者 .....                            | 10 |
| 事務局職員出席者 .....                              | 10 |

平成 2 3 年

上砂川町議会第 1 回臨時会会議録（第 1 日）

1 月 1 4 日（金曜日）午前 1 0 時 0 0 分 開 会  
午前 1 0 時 1 9 分 閉 会

○議事日程 第 1 号

- 第 1 会議録署名議員指名について
- 第 2 会期決定について  
1 月 1 4 日 1 日間
- 第 3 議案第 1 号 平成 2 2 年度上砂川  
町一般会計補正予算（第 5 号）

○会議録署名議員

4 番 数 馬 尚  
5 番 高 橋 成 和

◎開会の宣告

○議長（堀内哲夫） おはようございます。ただいまの出席議員は、柳川議員から欠席の届け出がありましたので、8 名であります。

理事者側につきましても全員出席しております。

定足数に達しておりますので、平成 23 年第 1 回上砂川町議会臨時会は成立いたしましたので、開会いたします。

（開会 午前 1 0 時 0 0 分）

◎開議の宣告

○議長（堀内哲夫） 直ちに本日の会議を開きます。

◎会議録署名議員指名について

○議長（堀内哲夫） 日程第 1、会議録署名議員指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 117 条の規定によって、4 番、数馬議員、5 番、高橋議員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

◎会期決定について

○議長（堀内哲夫） 日程第 2、会期決定について議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日 1 日にしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀内哲夫） 異議なしと認めます。

よって、会期は、本日 1 日に決定いたしました。

◎新年のあいさつ

○議長（堀内哲夫） ここで、平成 23 年を迎え初めての議会でございますので、町長、教育委員長からごあいさつをいただきたいと思います。初めに、町長。

○町長（貝田喜雄） 議長のご指示をいただきましたので、新年初議会に当たりましてごあいさつをさせていただきます。

皆様、改めまして明けましておめでとうございます。皆さんにおかれましては、2011 年の輝かしい新春をご家族ともどもご健勝でお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、私ごとを含めいろいろなことがあり、多くの課題を背負っての大変な町政のかじ取りで、時間のたつ速さを感じさせ

られたところでございますが、議員の皆さんのご協力により何とか乗り切ってこられたものと心より感謝を申し上げる次第でございます。また、国内外に目を向けてみますと、既にご承知のとおり、国際的には欧米の先進国から中国やインドなど新興国への力の移動、いわゆるパワーシフト現象が起きておまして、毅然とした態度でリーダーシップをとれる国や組織がない極めて不安定な情勢となってきました。国内におきましても、昨年引き続き混迷する政治運営が危惧される所でございます。

このような状況の中、昨年の暮れには政権交代後民主党初の本格編成となる2011年度政府予算案が示されたところでありまして、一般会計ベースで過去最大の92兆4,116億円となり、成長重視や企業支援を打ち出して、経済成長につながる分野では手厚い措置を講じたものの、家計重視とした国民の生活支援面では不透明感が漂い、マニフェストは色あせたとのマスコミ報道があったところでもあります。私ども地方自治体の行政運営のよりどころで命綱となる地方交付税にありましては、出口ベースで昨年より2.8%増の17兆3,734億円となり、4年連続での増額措置で、このことについては大変ありがたい結果と思うものであります。しかしながら、議員の皆さんがおわかりのとおり、地方交付税は国勢調査の人口が調査実施の翌年度以降5年間基礎数値として算定されるものでありまして、本町では人口減少による大幅削減が現実視されるもので、国の伸び率がどこまで削減緩和となるのか現時点では見えない状況にあり、淡い期待の中にも不安が募る思いであります。政治経済の不安定な状況は、窮状する地方自治体の運営に大きな影響を及ぼすものであり、地域主権をベースとした政治理念による早い段階での対応が望まれるもので、そのことに大きな期待を寄せるものであります。本町でも人口減少という課題を抱え、脆弱な財政基盤での行政運営が続きますが、町民の皆さんが生涯にわたり安心して暮らせる町

づくりに努めるべく、今改めて意を強くするものであります。

現在平成23年度の予算編成作業を進めていますが、私にとっては初めての本格編成となるもので、いつもお話をしておりますとおり少子高齢化対策を第一とした町政運営が望まれますので、就任前後より進めております既存事業の継続はもとより、行革により休止としておりました制度、施策につきましても効果ある事業選択を進め、拡充、復元するほか、新規事業について担当課を中心に検討しておりますので、3月定例町議会での提案に向け、所定の手続を進めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。また、平成23年度から28年度までの第6期町づくり計画にありましても、議会運営委員会で事務の進めのご承認をいただき、現在住民意向を取り込む段階まできており、基本的にはできるものから新年度予算案に反映したく、別途協議をさせていただきますので、このことにつきましてもよろしくお願い申し上げます。新しい年を迎えましても、本町の行財政運営はイバラの道の連続と思われませんが、行財政改革の基本的スタンスを崩すことなく、可能な限りの効率化を目指し、あらゆる角度と視点から広く検討を進め、新たな試練にも億することなく、息の長い町政運営がなされるよう努める所存であります。

いずれにいたしましても、町民の皆さんが安心して暮らせ、そして多くの皆さんに喜んでもらえる活力とにぎわいのある町づくりに向け、職員と一丸となって取り組んでまいりますので、議員各位のさらなるご支援とご協力をお願い申し上げます。今後も町民の皆さんの幸せを守るべく、町民との協働の町づくりを大切にし、住民対話を忘れることなく、精いっぱい努力してまいりますので、重ね重ねことし1年どうぞよろしくとお願いを申し上げ、初議会に当たってのごあいさつとさせていただきます。

○議長（堀内哲夫） 次、教育委員長。

○教育委員長(栗原順道) 議長のご配慮により、平成23年度の初議会に当たりまして、教育委員会を代表して一言ごあいさつ申し上げます。

改めまして、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、平成23年の新春を穏やかに迎えの事とお喜び申し上げます。

将来を担う子供たちが夢と希望に胸を膨らませ、個性豊かでたくましく、そして命を大切に、思いやりの心を持った大人に成長して育ててくれることを願うことは、教育にかかわる者はもちろんのこと、社会全体の役割であると思います。本年度も厳しい財政の中、小中学校耐震化工事、中学校の大規模改修工事も3月には完成をいたします。また、4月より小学校5年生、6年生の英語の授業が開始となり、子供たちにはすばらしい国際人になるように期待をしているところでございます。子供たちが生き生きと元気で頑張る姿は、社会に明るさと感動をもたらし、希望に満ちた未来を予感させるものです。希望の輝きを鈍らせることのないように今後取り組んでまいりたいと思います。どうか本年も引き続きご支援を賜りますようお願いを申し上げ、ごあいさつといたします。

○議長(堀内哲夫) 私からも一言ごあいさつを申し上げたいと思います。

改めまして、新年明けましておめでとうございます。議員、理事者の皆様方におかれましては、平成23年の輝かしい新春をご家族ともどもご健勝でお迎えになられましたことと心からお喜びを申し上げます。

昨年を振り返りますと国内外ともにいろいろな出来事ございましたが、本年も町民が安心して生活できるような町づくりが推進されるよう期待するものでございます。町議会におきましては、昨年円滑な議会運営のために皆様方には大変なご協力を賜り、心から厚くお礼を申し上げる次第でございます。本年は、理事者同様にあすの上砂川の新しい基礎づくりのスタート年として明るい町づくりに全力を尽くしてまいりたいと思っております。

で、議会運営に当たり昨年同様よろしくご協力くださいますようお願いを申し上げます。

当町の新年度予算につきましては現在編成中と思いますが、人口減や少子高齢化問題、さらには新しい産業の構築等の課題を抱えるなど、町財政を取り巻く環境は大変厳しいものと予想されます。町理事者におかれましては、地方自治の本旨であります最少の経費で最大の行政効果を上げるよう最善を尽くしていただきますようお願いする次第でございます。もちろん私ども議会におきましても、当町の財政危機的状況は十分承知しておりますが、町民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、この難局を乗り越え、明るく住みよい町づくりを目指し、皆さんとともに町政に全力を尽くしてまいりたいと考えております。

結びになりますが、議員の皆さん、そして理事者の皆さんの今後ますますのご健勝、ご多幸をご祈念申し上げ、初議会に当たりましてのごあいさつとさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

以上であいさつが終わりましたので、これから議事日程に従い、議事を進めてまいります。

---

#### ◎議案第1号

○議長(堀内哲夫) 日程第3、議案第1号 平成22年度上砂川町一般会計補正予算(第5号)について議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長。

○町長(貝田喜雄) ただいま上程されました議案第1号 平成22年度上砂川町一般会計補正予算(第5号)について提案理由を申し述べますので、ご審議くださるようお願いいたします。

平成22年度上砂川町一般会計補正予算(第5号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,200万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ25億3,000万円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成23年1月14日提出

北海道上砂川町長 貝田喜雄

以下、内容の説明は副町長からいたしますので、よろしく願いいたします。

以上です。

○議長（堀内哲夫） 以上で提案理由の説明を終わります。

引き続き内容の説明を求めます。副町長。

○副町長（奥山光一） それでは、ご指示により、議案第1号について内容の説明をいたします。

2ページでございます。第1表、歳入歳出予算補正。1、歳入、13款国庫支出金2,749万円の追加で、1億5,231万7,000円となります。

2項国庫補助金2,749万円の追加で、4,606万4,000円となります。

20款繰越金451万円の追加で、4,230万8,000円となります。

1項繰越金、同額であります。

歳入合計が3,200万円の追加で、25億3,000万円となります。

2、歳出、2款総務費3,200万円の追加で、1億5,855万1,000円となります。

1項総務管理費3,200万円の追加で、1億3,706万3,000円となります。

歳出合計が3,200万円の追加で、25億3,000万円となります。

事項別明細書、3ページ、歳出でございます。

3、歳出、総務費、総務管理費、12目地域活性化費3,200万円の追加で、3,200万円となります。

こちらにつきましては、資料ナンバー1をごらん願います。政府は、急速な円高の進行など厳しい経済情勢にスピード感を持って対応し、デフレ脱却と景気の自律的回復に向けた道筋を確かなものとしていくため、昨年10月8日に閣議決定いたしました円高・デフレ対応のための緊急総合経済

対策、新成長戦略実現に向けたステップ2を実施するために総額5兆900億円の補正予算を国会に提出し、昨年11月26日に成立したところでございます。この緊急総合経済対策におきましては、地方公共団体が地域の実情に応じ、地域の目線に立ったきめ細かな事業等を活用できるよう2つの交付金制度が創設されまして、地域の活性化ニーズに応じた事業に交付されますきめ細かな交付金に2,500億円、これまで住民生活にとって大事な分野でありながら光が十分に当てられてこなかった地方消費者行政等の地方の取り組みを支援するために交付されます住民生活に光をそそぐ交付金に1,000億円の合計3,500億円の予算措置がなされたところでございます。

資料ナンバー2をごらんいただきたいと思います。地域活性化交付金事業につきましては、ただいまご説明いたしました国の緊急総合経済対策の趣旨に沿って国からの交付金を受け、各事業を実施するものでございます。本町での交付上限額でございますが、普通交付税での基準財政需要額の算定方式に準じ、資料の2に記載のとおり、きめ細かな交付金で2,749万円、住民生活に光をそそぐ交付金で1,089万円の合計3,838万円が交付されるものでございます。住民生活に光をそそぐ交付金事業につきましては、詳細が明確となっておりますので、明確になり次第事業の精査を行うこととし、今後補正予算にて対応してまいりたいと考えておりますので、ご理解願いたいと思います。きめ細かな交付金事業でございますが、国からの交付金2,749万円を受けまして、事業費につきましては交付金を上回る予算化が求められているものでございます。総額で3,200万円となるもので、地域活性化費の目を新設し、関連予算を一括計上するものでございます。

きめ細かな交付金実施事業でございますが、住民の皆さんの利便性に配慮しつつ、これまで実施ができなかった事業などの選択を行いまして、表にまとめておりますが、工事請負費につきまして

は資料ナンバー3から6に工事の位置図等を添付しておりますので、あわせてごらんいただきたいと思いますが、事業内容といたしましては、資料ナンバー3にございますように東山連絡線のり面復旧工事といたしまして積みブロックによる擁壁工事のほか、資料ナンバー4にございます町道鶉下鶉線舗装補修工事といたしまして緑が丘カーブ付近800平米と町道下鶉山の手線の舗装補修工事60メートルの施工、資料ナンバー5にございます、町道鶉下鶉線防護さく整備工事30メートルのほか、町道若草線の防護さく整備工事といたしまして70メートルの施工を行うものでございます。また、既設の町営住宅整備事業でございますが、資料ナンバー6の左側にございますが、鶉団地、公営住宅2棟8戸の水洗化工事の施工のほか、下鶉改良住宅の屋根のふきかえ及び単身者住宅設備改修といたしまして、ガス給湯器等の更新を行うものでございます。続きまして、町民センター改修事業につきましては、2階大ホールに設備しておりますエアコンの修繕。観光施設整備事業といたしまして、町民への開放も考慮し、旧上砂川駅舎内外の改修と併設しております貨車の塗装を行うほか、資料ナンバー6右側にございますが、昨年12月20日に発生いたしました鶉若葉改良住宅火災住宅の1戸の除却を行うもので、工事費全体では2,811万円を予算計上するものでございます。備品購入費等につきましては、平成2年に購入いたしました消防広報車について購入後21年を経過しておりますことから更新するものとし、備考欄にございますが、保険料の役務費、公課費であります重量税などを含めまして、389万円を見込むものでございます。以上の内容によりまして総額3,200万円となるもので、事業すべて繰越明許とするものでございますので、ご理解いただきたいと思ひます。

予算書へお戻り願ひます。ただいま説明いたしました内容によりまして、それぞれ予算を振り分け、計上いたしました。役務費の6万円につき

ましては消防広報車の保険料、手数料でございます。工事請負費につきましては、先ほど資料で説明いたしましたとおり、総額2,811万円の計上でございます。備品購入費につきましては、消防広報車にかかわる保険料、重量税を差し引きいたしました380万円の計上となるものでございます。公課費3万円につきましては、消防広報車の自動車重量税でございます。

次に、歳入でございます。2、歳入、国庫支出金、国庫補助金、5款総務費補助金2,749万円の追加で、2,749万円となります。地域活性化交付金、きめ細かな交付金でございます。

繰越金、繰越金、1款繰越金451万円の追加で、4,230万8,000円となります。不足となります財源につきまして前年度繰越金を充当するものでございます。

以上でございます。

○議長（堀内哲夫） 以上で提案理由並びに内容の説明が終わりましたので、これより順次、質疑、討論、採決を行ってまいります。

本件に対する質疑を受けます。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀内哲夫） ないようですので、打ち切ります。

これより討論を行います。討論ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀内哲夫） 討論なしと認めます。

これより議案第1号について採決いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀内哲夫） 異議なしと認めます。

したがって、議案第1号 平成22年度上砂川町一般会計補正予算（第5号）については、原案のとおり決定いたしました。

---

◎閉会の宣告

○議長（堀内哲夫） 以上で本臨時会に付託されました案件の審議は全部終了いたしました。

したがって、平成23年第1回上砂川町議会臨時会を閉会いたします。ご苦労さまでございました。

（閉会 午前10時19分）

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

議 長 堀 内 哲 夫

署 名 議 員 数 馬 尚

署 名 議 員 高 橋 成 和

出席議員

| 議席<br>番号 | 氏 名     | 1 臨  |
|----------|---------|------|
|          |         | 1.14 |
| 1        | 堀 内 哲 夫 | ○    |
| 2        | 水 谷 寿 彦 | ○    |
| 3        | 齋 藤 勝 男 | ○    |
| 4        | 数 馬 尚   | ○    |
| 5        | 高 橋 成 和 | ○    |
| 6        | 大 内 兆 春 | ○    |
| 7        | 川 上 三 男 | ○    |
| 8        | 横 溝 一 成 | ○    |
| 9        | 柳 川 暉 雄 | ×    |

説明のため出席した者

| 役 職 名                      | 氏 名     | 1 臨  |
|----------------------------|---------|------|
|                            |         | 1.14 |
| 町 長                        | 貝 田 喜 雄 | ○    |
| 副 町 長                      | 奥 山 光 一 | ○    |
| 教 育 長                      | 勝 又 寛   | ○    |
| 教 育 委 員 長                  | 栗 原 順 道 | ○    |
| 監 査 委 員                    | 道 藤 秋 夫 | ○    |
| 議 会 事 務 局 長<br>監 査 事 務 局 長 | 是 洞 春 輝 | ○    |
| 総 務 課 長                    | 西 村 英 世 | ○    |
| 企 画 振 興 課 長                | 林 智 明   | ○    |
| 企 画 振 興 課 技 師 長            | 清 野 勝 吉 | ○    |
| 住 民 課 長                    | 高 木 則 和 | ○    |
| 福 祉 課 長                    | 山 本 丈 夫 | ○    |
| 税 務 出 納 課 長                | 中 島 隆 行 | ○    |
| 消 防 長                      | 川 下 清   | ○    |
| 教 育 次 長                    | 永 井 孝 一 | ○    |
| 福 祉 医 療 セ ン タ ー<br>参 事     | 高 橋 良   | ○    |

事務局職員出席者

| 職 名         | 氏 名       | 1 臨  |
|-------------|-----------|------|
|             |           | 1.14 |
| 議 会 事 務 局 長 | 是 洞 春 輝   | ○    |
| 書 記         | 三 上 美 知 子 | ○    |